



「ちょっといいね！」がたくさんあるまち くんねっぷ

広 報
訓子府町

くんねっぷ

2019

5

NO.705



特集

明日のまちづくりに期待
町長・町議会議員決まる

わが家のアイドル

竹村 ^{さき}咲希ちゃん 大町 2歳2か月
お母さん 美佐さんのお話

名前は、希望の花を咲かせるような子になってほしいという思いを込めて、夫婦で決めました。

散歩することが好きで、歩いてよく買い物に行っています。家では、音楽に合わせて歌ったり、踊ったりしていますね。人見知りしますが、慣れたら友だちと楽しく遊んでいます。

時間ができたら、ディズニーが好きなので、ディズニーランドに行ってみたいと思っています。これからは、友だちをたくさんつって、仲良く遊んでほしいです。



人口が1万人台を維持していた昭和38年当時の市街地
(商工会創立30周年記念誌から)

町内会連絡協議会と改称された昭和34年当時の訓子府町の人口は、住民基本台帳で1万1,318人(9月末現在)、翌35年の国勢調査では1万644人(10月1日現在)。昭和20年代後半から30年代は、人口1万人前後の規模の町となっていました。

地域の人口・世帯増に伴い、町内会会員数も増加。昭和45年には、幸町町内会が東と西に分割され、平成4年には、若富町町内会が若富と若葉町町内会になりました。

連協誕生時に掲げた「町政及び地域内団体等の振興発展に関する調査研究・助言」などの各種活動は、連協そして単位町内会で活発に展開・継続しています。

くねっぷ

— シリーズ —

再発見

第169回

町内会連絡協議会発足(改称)60年②
人口増に伴い、連協活動も一層活発に

今月の交通安全テーマ▶余裕を持って対応できる運転をしましょう



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】



▶ 4月30日をもって「平成」が終わり、5月1日から新元号「令和」となりました。新しい時代の幕開けです。どのような時代になるのでしょうか。

▶ 5月は、外に出る機会や自転車利用も増えてきます。交通ルールを守り、交通事故に遭わない、起こさないようにしましょう。